





## R財団地区補助金事業 贈呈式

社会福祉法人共生会松風荘  
施設長 村松 信知様

社会福祉法人共生会松風荘は、昭和20年、東京の戦災孤児を創始者である積惟勝施設長が、東京では子どもたちを食べさせることができないという切実な理由により、沼津の地で事業を開始しました。事業を開始した当初は、予算が少なく「犬でも食べない」と言われるほどの貧しい生活を送っていましたが、沼津の皆様から暖かなご支援をいただきながら、事業を続けることができました。開設当初は、入所理由は「孤児」ではありましたが、現在に至るまで、その時代に応じた様々な理由により、子どもたちをお預かりしています。松風荘を巣立った子どもたちの多くは、現在でも沼津近郊で生活をしており、時折松風荘へと遊びに来ています。中には私たちが知る由もない世代の方も訪問して下さることもあります。

児童養護施設は、様々な理由により、保護者がいなかったり、適切な養育を受けられない子どもたちを、公的責任で保護、養育する仕組み「社会的養護」の中に位置づけられており、児童福祉法第41条に定められた施設で、概ね2歳から18歳までの子どもたちを預かっています。子どもたちは、年齢に応じて、地域の幼・小・中・高へと通っています。現在、松風荘は30名の子どもたちが、本園・グループホーム3か所と分かれて生活をしています。現在、児童養護施設の流れは、国の指針から、地域分散・小規模化へとなっております。松風荘は、その流れの中で運営をしており、より家庭に近い形での生活が営まれています。

現在の課題としては、高校卒業後の子どもたちの進路に関する問題が挙げられます。一般的に、高校卒業後の進学率は大学等、8割を超えています。施設の子どものたちに関しては、3割程度と一般家庭において生活する子どもたちとの差が大きく開いています。国も給付型奨学金の創設など、力を入れてくれるようになり、数年前よりも多少は改善されましたが、まだまだ厳しいと言わざるを得ません。他方、高校卒業後、就職を目指す子どもたちにおいても、施設に入る前の成育歴から、自己評価が低く、人間関係で躓き失敗してしまう事例が散見されます。高校を卒業後の就職に関しては、離職率の高さなど、課題が多く残っているのが現状です。

児童養護施設に入所してくる子どもたちの背景を見ると、親世代の貧困の連鎖が見られます。貧困に伴い、不適切な養育も見られます。その負の連鎖を断ち切るためにも、高校卒業後、就職ではなく、希望する子どもたちをできる限り進学をさせていきたいと考えています。

私たちは、自分たちの力だけでは子どもは育たないと考えています。学校だけではなく地域の皆様と共に共育を行い、子どもたちを育てていきたいと考えています。今後とも松風荘をよろしくお願いいたします。



10/7(日) 予定されておりました千本をよくする会の清掃活動は、集合したものの、残念ながら強風のため中止となりました。天候不順のなか駆けつけてくださった皆さん、ありがとうございました。

参加者 積君、清君、石渡君、細澤君、渡辺(好)君、大村君、寺田君、山口君、大熊君、深瀬君、向坂君、積邦子様、石渡三代子様、細澤君のご友人

## 幹事報告

1. 例会変更のお知らせ  
沼津北…10/23(火)は移動例会(企業見学)  
富士宮西…10/26(金)は10/29(月)  
2クラブ合同例会@パテオン  
新富士…11/13(火)は11/4(日)  
サイエンス・プロジェクト in Fuji
2. 11/8(木)沼津4RC合同夜間例会のご案内と出欠のお伺い
3. 西日本豪雨災害義援金ご協力への御礼が星野G事務所より届きました
4. 「ロータリーの友」10月号 配布

## スマイル・ボックス

細澤君…本日はR財団の未来の夢計画贈呈式です。松風荘の村松様、小平様、よろしくお願ひいたします。  
峯村君…本日は「未来の夢計画」の贈呈式です。松風荘の村松様、小平様、よろしくお願ひいたします。  
奥村君…R財団地区補助金事業で松風荘小平副施設長に大変お世話になりました。  
榎原君…先日は誕生日祝いありがとうございました。3か月という短い間でしたが大変お世話になりました。本当にありがとうございました。  
積君…松風荘は私の父と因縁のある施設です。これからもクラブの皆様のご支援をよろしくお願ひいたします。

## 四つのテスト

—言行はこれに照らしてから—

- I 真実か どうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか